

特定非営利活動法人 日本機能性イオン協会

## 第9回 研究発表会

2010年11月10日(水) 大阪市立青少年センター KOKO PLAZA

企画実行：日本機能性イオン協会 事業委員会

あの暑かった猛暑も暦の移り変わりとともに、朝晩冷たい風が吹いてくる時期となりました。北海道では既にストーブを焚いているそうで、自然のダイナミズムを感じさせます。

さて、恒例の研究発表会が11月10日に大阪にて開催されることになりました。今回は、浅田先生のご尽力により協会外の方による研究発表三題と、協会会員による研究発表一題となりました。また、講演につきましては浅田先生による興味深い講演を用意しました。この講演は何を差し置いても是非是非聞いて欲しい内容です。表に出せないような裏話が色々出てきます。

講演終了後は、諸先生方との懇親会を用意しています。一杯飲みながら、お酒の勢いで色々面白い話や裏話を聞いてみては如何でしょうか。懇親会を通して会員同士が親しくなり、大きなビジネスが生まれた事もあるんですよ。何が幸いするか分かりませんが、こういう不景気の時代は籠もってはいけません。積極的に表に出て、ドンドン情報とチャンスを手に入れて欲しいものです。

皆様のご来会をお待ち致しております。

特定非営利活動法人 日本機能性イオン協会 事業委員会

- ・ 日時：平成22年11月10日(水) ・ 会場：大阪市立青少年センター  
研究発表 13:20~17:00  
懇親会 17:15~18:45  
KOKO PLAZA 講義室505(5F)  
TEL:06-6370-5421  
大阪市東淀川区東中島1-13-13

### ＜ JR新大阪駅東口より徒歩4分 ＞

【地下鉄御堂筋線新大阪駅からの場合】  
JR方向用の改札を出て通路(右側)を直進後つきあたりの階段を上がる。更に直進し、JR切符売場・在来線改札口前を通過し、つきあたり階段を降りるとJR新大阪駅東口です。

【JR新大阪駅からの場合】  
東出口を出て左へ進み、つきあたりの階段を降りた所がJR新大阪駅東口です。

【JR新大阪東口からの会場まで】～共通～  
東口の階段を降りると広場があります。前の信号を渡り、左への歩道を通り、コンビニエンスストア(COCO)の前を通過します。寿司屋(寿司広)の角(東中島四丁目北交差点)を右折し、そのまま約200m直進した左手にあります。



	13:20	開 会 宣 言
講 演	13:25   14:35	<p align="center"><b>「機能性空気イオンの現状と将来展望」</b></p> <p align="center">元福井工業大学教授 浅田 敏勝 氏</p> <p>近年、室内環境の空気質への関心が高まっており、室内空気中の V.O.C/A.M.C や微粒子や微生物の健康への悪影響が心配されていて、エアコンに空気清浄機能を付加させることがブームになっている。日本機能性イオン協会の関係者も、反応性が高くかつ強い安定した空気イオンを導入することを検討されていると思われるが、室内の少量の V.O.C/A.M.C などと反応して、新たな有害な汚染物質を生成する可能性もあると考えられているが、反応生成物の詳細や発生メカニズムも十分わかっていないのが現状で、健康リスクに関する知見は未だ不足していると思われるが、10 年程前に「負イオンの効果」について十分な実証研究も行わず、一部効果を過大に宣伝した経緯を思うと、その二の舞にならないように、健康へのリスクを心配しなくてもよい機能性イオンを用いた室内環境保全システムを構築するために、防臭剤、消臭剤、防虫剤などに使用されている添加剤の変質や残留についての影響を調べる必要がある。即ち V.O.C から I.S.O.A (Indoor Secondary Organic nano-sized Aerosol) の発生と挙動について明らかにせねばならない。</p> <p>当協会も発足後 10 年近くになった今、もう一度、機能性(活性)イオンについて整理し、この間に明らかになった研究成果を会員各位にお知らせして、将来の健全な空気イオン応用ビジネスの一助になればと思って紹介したい。</p>
	14:35-14:55	休 憩 ～ 展 示 会 ～
研 究 発 表	14:55   15:25	<p align="center"><b>“サークルプラズマによるインフルエンザウイルスの不活化効果について”</b></p> <p align="center">ミドリ安全株式会社 仲田 幸博 氏 杉田 直記 氏</p> <p>空中に浮遊するインフルエンザウイルスを高効率で不活化する装置を開発した。その性能評価に、プラーク法と PCR 法を併用することで、単なる物理的除去と生物学的失活とを区別させるようにした。又、イオン濃度との関係についても検討を行った。</p>
	15:25   15:55	<p align="center"><b>“「健康太郎の家」のシステムのエントレ炭による負イオン環境が人体に及ぼす効果”</b></p> <p align="center">生体健康科学研究所(元玉川大学教授) 寺沢 充夫 氏 岩原住宅販売株式会社 宇梶 梨香 氏 岩原 臣男 氏</p> <p>住居環境の改善として「健康太郎の家」のシステムの一部として用いられているエントレ BOX によるエントレ炭の負イオン(空気マイナスイオン)が人体にどのような効果を与えるかを、糖尿病と高血圧患者を被験者として調べた。その結果、被験者の病気の改善効果が得られることが示唆された。</p>
	15:55   16:25	<p align="center"><b>“静電霧化によって発生した帯電ナノ液滴の特性評価”</b></p> <p align="center">パナソニック電工株式会社 山内 俊幸 氏 前川 哲也 氏</p> <p>静電霧化発生器において、凝縮成長管を用いて帯電ナノ液滴を凝縮成長させることで粒径を増大させることができた。この現象によって粒子の寿命が増大することが期待される。</p>
	16:25   16:55	<p align="center"><b>“大気圧マイクロプラズマを用いた室内空気浄化の研究”</b></p> <p align="center">静岡大学 イノベーション共同研究センター 准教授 清水一男 氏</p> <p>近年、室内空気質 (IAQ: Indoor Air Quality) は家屋やビル内の環境を構成する重要な要素であると認められ、それに応じて様々な物質が規制されるようになった。IAQ を悪化させる室内汚染物質としてはホルムアルデヒド (HCHO) やアセトアルデヒドのような揮発性有機化合物 (VOCs: Volatile Organic Compounds) やカビ・細菌、悪臭物質、環境煙草煙などが挙げられる。また、HCHO は厚生労働省により室内濃度指針値を 0.08ppm と定められており、シックハウス症候群の主な原因物質としてもよく知られている。</p> <p>また昨今、新型インフルエンザのような病原性の感染症が世界規模で起こっており、大きな社会問題となっている。従来の殺菌法は薬剤の残留や副作用の問題、ワクチンのウイルスの変異に対応できないなどの問題をかかえている。特に抵抗力の低い年少者や高齢者の感染リスク低減のため、今日ではそれらの殺菌法にかわる安全で安心な殺菌技術の開発が進められている。公共施設を含めた室内環境下に置いて適切な方法で有害微生物をコントロールすることは恐ろしい感染症を予防し、健康で豊かな暮らしを守るために重要で、社会的にも意義のあることである。今日では、医療機関はもちろんのこと、暮らしに密接な関係がある衣食住を基本にあらゆる分野で殺菌技術が活用されている。殺菌技術の進歩はめざましく、人への安全性とともに自然にも配慮した高度な手法が開発されている。</p> <p>本稿では駆動電圧が 1kV 程度と従来の大気圧プラズマに比して低く、室内環境の浄化に適していると考えられるマイクロプラズマを用いて模擬室内空気での VOCs、菌類の除菌を行い、その空気清浄化特性を実験的に検討した結果を報告するものである。</p>
	16:55	閉 会 宣 言

参加費 一般 ￥6,000-  
会 員 ￥3,000-

懇親会 ￥5,000-

17:15 よりKOKO PLAZA1F シーステージにて、懇親会を開催致します。  
情報交換や名刺交換など 御交流の場として ふるってご参加下さい。

< 申込要領 >

下記申込み用紙にご記入の上、FAX又は郵送にて日本機能性イオン協会事務局にお申込み下さい。  
参加費は下記口座へお振込み下さい。お申込み・お振込みの締切りは **11月3日(水)**です。  
申込み者御本人が欠席される場合の返金は致しませんので御了承下さい。その場合、代理の方が参加頂いても結構です。お申込みは受付順となりますが、満席の場合はお断りすることがございます。

振込先

三菱東京UFJ銀行 江坂駅前支店 普通0994311 口座名：日本機能性イオン協会  
郵便局総合口座 記号14020 番号28781471 口座名：日本機能性イオン協会

第9回 研究発表会 参加申込書

FAX No.

06-4809-4099

参加企業名			TEL
〒 御住所			FAX
参加費(税込み)	参加人数	小計	参加者名
一般	6,000 人		
会 員	3,000 人		
懇 親 会	5,000 人		
展 示	10,000 台		
お振込み合計金額 : ￥ (振込手数料は御負担下さい)			請求書 領収書 (要・不要) (要・不要)

上記御住所に当協会のご案内をお送りさせて頂くことがありますが、個人情報には法令に基づき厳重に保管させて頂きます

特定非営利  
活動法人

日本機能性イオン協会

JAPAN ASSOCIATION OF ION  
大阪市東淀川区東中島1-19-11 大城ビル5F



RESEARCH AND APPLICATION  
tel:06-4809-4098 fax:06-4809-4099